

地域の実情と課題

- ・女性ロールモデルの不足
管理職・役員として第一線で活躍している女性が社内にはいないことが課題である。
女性活躍が進んでいない要因・・・女性ロールモデルの不足53.9%

※2018年「女性の活躍推進に関するアンケート調査」
(2018年関西経済連合会・連合大阪、女性従業員の回答)

事業の特徴

- ・「大阪府男女いきいき表彰」受賞事業者の社員や「活躍する女性リーダー表彰(大阪商工会議所主催)」の受賞者がロールモデルとして出演するセミナーを実施し、社内にロールモデルや同じ立場の女性社員がいない女性に、他の企業の女性社員との交流の場を提供した。

事業の効果

役員や管理職として活躍する人から、部下育成やマネジメントのノウハウや、役職者として 必要なスキルなどを学ぶことで、キャリアアップへの不安を解消し、役員や管理職をめざす人を増やすことが期待できる。

【効果検証】

- 本事業の参加者アンケート調査で、「満足」「おおむね満足」と回答した参加者割合は91.4%、「今後の職業生活に活用できそう」と回答した参加者割合は88.9%と、一定の評価を得た。
- 「男女いきいきプラス認証」事業者数 令和5年度末143社
(令和4年度末131社。対前年12社増)

目的・目標

【目的】

社内にロールモデルや同じ立場の女性社員がいない働く女性がキャリアアップを図るうえで、企業の役員や管理職として活躍する女性ロールモデルや、他の企業で働く女性との交流の機会を創出する必要がある。

【目標】

参加者へのアンケート調査「満足」「おおむね満足」と回答する参加者割合 9割以上
→ 91.4 % で達成

連携団体

- ・大阪商工会議所
- ・OSAKA女性活躍推進会議
構成団体:大阪商工会議所、大阪府、一般財団法人大阪府男女共同参画推進財団、大阪労働局、公益社団法人関西経済連合会、公益財団法人21世紀職業財団(関西事務所)、近畿経済産業局、日本労働組合総連合会 大阪府連合会、特定非営利活動法人南大阪地域大学コンソーシアム
- ・大阪府人材確保会議

今後の課題

- ・管理的職業従事者に占める女性割合は全国平均を下回っているため、引き続き企業及び女性社員への働きかけが必要。

令和5年度「ロールモデルに学ぶ！働く女性のキャリアアップ研修」を開催

女性の役員・管理職登用を促進するため、「大阪府男女いきいき表彰」受賞事業者の社員や「大阪サクヤヒメ表彰（大阪商工会議所実施）」の受賞者をロールモデルとして迎え、セミナーを実施。ロールモデルによるパネルディスカッションや参加者同士のグループワークを通じ、女性のキャリアアップと、企業の枠を超えたネットワークづくりを支援。

実施概要

※開催場所はいずれもドーンセンター（大阪市中央区）

時期：令和5年9月28日（木）
参加人数：参加者122人（うちアーカイブ配信視聴者85人）

時期：令和6年1月17日（水）
参加人数：参加者61人（うちアーカイブ配信視聴者42人）

実施内容

第1部：ロールモデルによるパネルディスカッション
第2部：グループワーク



男女いきいき事業者表彰・活躍する女性リーダー表彰コラボ企画

ロールモデルに学ぶ！ 働く女性のキャリアアップ研修

日時	令和5年 9月28日（木） 14時～16時
場所	ドーンセンター 5階 視聴覚スタジオ
対象	大阪府内在住・在勤の就業中の女性 （管理職をめざす女性社員、子育て中の女性社員等、業種・企業規模・年齢不問）
定員	40名（申込要・先着順。詳細は裏面へ）・参加費無料

「大阪府男女いきいき事業者表彰」受賞事業者の社員や、大阪商工会議所「活躍する女性リーダー表彰」の受賞者をロールモデルに迎え、ご自身の仕事にまつわるエピソードやキャリアアップで得たもの、ワーク・ライフ・バランスについてお話しいただきます！
参加者によるグループワークもあり、働く女性の交流の場としてもご活用いただけます。
※ロールモデルは同事業となる人物

●第1部（前半1時間程度）
ロールモデルによるパネルディスカッション

●第2部（後半1時間程度）
グループワーク（筆記用具をお持ちください。）